

第3回日本癌治療学会市民公開講座

日 時： 2011年6月4日(土) 13:00~15:30

場 所： サポートホール高松
(第1小ホール：ホール棟4・5F)



テーマ 「からだにも心にも優しいがん治療を目指して」

総合司会 笥 善行 (香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科 教授)

<パートI からだに優しいがんの治療>

司 会 合田 文則 (香川大学医学部附属病院腫瘍センター センター長)

「ここまで進化した麻酔—痛くないがんの手術」

講 師 白神 豪太郎 (香川大学医学部麻酔学講座 教授)

「ここまで進化した外科治療—最小限の傷で高い根治率」

講 師 杉元 幹史 (香川大学医学部 泌尿器・副腎・腎移植外科 准教授)

「ここまで進化した放射線治療—臓器を温存したままがんを治す」

講 師 溝脇 尚志 (京都大学大学院医学研究科
放射線医学講座放射線腫瘍学画像応用治療学講座 講師)

<パートII 明るく穏やかに過ごすがんの終末期>

司 会 笥 善行 (香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科 教授)

「「かあさんの家」でみんなと過ごすがんの終末期」

講 師 市原 美穂 (NPO 法人ホームホスピス宮崎 理事長)

以 上